＜PTA 総会資料→学校ホームページ＞

**誰もが安心して笑顔で過ごし、**
**これからの社会を生きぬく力を育む学校に**
～「相手を思う」「自分から」をキーワードにして～

**校長室より**

４月７日（金）、令和５年度の常磐小の学校生活が始まりました。４年ぶりに始業式を体育館で開催。令和２年度に始まる３年、映像放送で始業式を行ってきましたから、４年生以下の子どもたちは初めての体験です。私の問いかけにも素直に反応し、目をくりくりさせて聞き入る表情を見ることができとてもうれしくなりました。学年の人数以上の学習経験が少ないため、人数の多さにより緊張するのでは？いう心配は杞憂に終わりました。

令和５年度は、こうした「４年ぶりとなる学び」を慎重にそして着実に取り戻し、「やさしく頼もしい常磐っ子」を育成するために、**２階建ての学校づくり**を行います。

**１階部分**。子どもたちの**「誰もが安心して笑顔で過ごせること」**がその基盤となると考えます。

そのために、私たち学校スタッフは、**「安全」「多様性」「連携」「資質向上」の４つを日常化**します。

安　　全・・・８時１５分の所在確認の徹底、感染症に配慮した学校行事などの再開、いじめを見逃さない体制維持、自ら考え行動するシェイクアウト訓練の毎月実施、ここタンによる体と心の調子を確認する取り組み　他
多 様 性・・・２人の担任により２つのクラスを見守る、異年齢集団活動こだまの実施、フリースクール等との連携　他
連　　携・・・ぎふ MIRAI`S（みらい）サポーターと連携したふるさと学習の充実、学校 WEB の活用　他
資質向上・・・生命尊厳理解学習の実施、GIGA スクール構想による指導法改善と業務効率化、常磐小ＯＪＴ　他

学校生活の始まりにあたり、「常磐小の先生たちからみんなへ」というメッセージを伝え、次のようなカードを教室の出入り口に掲げました。誰一人として一人ぼっちにしないため「４つのやくそく」をいつも心に置いてほしいからです。

４つのやくそく

かけがえのない大切なひとり一人
誰一人として、一人ぼっちにしないため
１　どの子も全力で応援します
２　仲間に悲しい思いをさせる子はみんなで指導します
３　いつでもどんな相談も聞きます
４　相談されたらその日のうちに問題解決に向けて立ち向かいます。

毎月３日を「いじめを見逃さない日」として、くり返し確認します。　➢HP「常磐小学校いじめ防止基本方針」

子どもたちの「安心」や「笑顔」につなぐ取り組みは保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力が欠かせません。今年度も引き続き、よろしくお願いします。ご協力いただくとともに、ご意見やご質問も遠慮なくお寄せください。

**２階部分**。確かな基盤の上に、**「これからの社会を生きぬく力を育むこと」**に取り組みます。

人口減少による人手不足、世界にも類を見ない少子高齢化、全てのヒトやモノがつながる情報化、外国人が一層身近な存在になるグローバル化。すでに始まっているこうした大きな変化の中であっても、常磐小の子どもたちに生きぬいてほしいと願います。そのために何が必要なのでしょう。「これからの社会を生きぬく力」とは。

私たちは、「情報を使いこなす力」「協働する力」「あきらめずに続ける力」ではないかと考えます。

あふれる情報の中から、正しい情報と不確かな情報を見極め、どうしたらよいのかを自分で考え、仲間と力を合わせて、あきらめずに取り組み続ける他にないのではないでしょうか。

そこで、２つの学びを通して、**「これからの社会を生きぬく子どもを育てること」**に取り組みます。

**１ 「相手を思う」子の育成**

〇自分と相手の生命尊厳理解につなぐ学習
　・感覚性・連続性・関係性を高める学習
〇相手の立場になって行動する人権学習
　・一人一人を大切に宣言
　・いじめを見逃さない取組
〇社会性の向上につなぐ５つの活動
　・あいさつ、もくピカ掃除、くつそろえ、
　かがやき見つけ、廊下歩行
〇異年齢グループによる仲間づくり遊び
　・６年生が中心になって運営するこだま活動

→

・自分も相手も大切にする
・相手意識をもつ
・相手の心を動かす
↓
協働する力

**２ 「自分から」考え行動する子の育成**

〇個別最適な学びと協働的な学びを一体的に
　充実し、主体的対話的で深い学びにつなぐ授業改善
〇確かな根拠を求め合う「聞く」「話す」の指導
　・５つのタームを意識して見届ける成長
〇一人一台端末を効果的に活用する授業改善
　・オンライン学習、ロイロノートの活用
〇提案型の総合的な学習の時間（ぎふ MIRAI`s）
〇できるまでやりぬくことを大切にする家庭学習
・学習ログの活用、スタディサプリの活用

→

・ここまではわかったけれども、
　ここからがわからないと言える
・確かな根拠を求める
・ねばり強くやりぬく
↓
情報を使いこなす力
あきらめずに続ける力

「相手を思う」と「自分から」の２つの学びが、大きく変化する社会を生きぬくために子どもたちにつけたい力につながると考えます。

いかがでしょうか。以上が、**２階建ての学校づくり**の設計図です。

実社会を見て、子どもたちに何が必要なのかを問い続けながら、歩みを始めます。

最後になりましたが、「生活を見つめ自ら創り出す生徒」を育てる青山中学校や、「たくましい鷺山の子～思いやる心、考える力、丈夫な体～」の鷺山小学校との連携を今年度も継続します。

青山中学校区で小学校・中学校の９年間をつなぐ教育活動に全力で取り組みます。

保護者の皆様や地域の皆様には、これまでと同様に、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いします。

令和５年５月２７日
岐阜市立常盤小学校
校長　安田　幸典